

## 第8回府中市自然環境調査員会議

日時 令和6年1月18日(木)午後6時～  
場所 府中市役所2階 A201会議室

出席者 石川・上野・佐川・鈴木・多田・田中・野口・橋本・宮島・森田・山田委員  
計11名  
欠席者 後藤・三宅委員  
事務局 柳下次長・田邊係長・中澤  
武蔵台公園植生管理委託業者第一造園株式会社 市川

### 挨拶

令和6年初めての会議のため、柳下次長より挨拶を行った。

### 議題

#### 1 自然環境調査について

(山田委員) 11月の植物調査報告書に修正箇所あり。

(事務局) 会議資料作成について、府中市自然環境調査員会議の会議録や自然環境調査報告書などの資料はすべて市のホームページで公開することになっているため、図鑑等書籍より写真等を使用する際には出版社の許可が必要となるのでご注意ください。

(第一造園) 武蔵台公園の除草作業はだいぶ落ち着いてきた。作業中に公園内の樹名を聞かれる。委員の方からも武蔵台公園の樹木に樹名板を付けたいという話がでているので、公園内の樹木全体をチェックし、よく聞かれる樹木を中心に、委員の皆さんに共有し、情報交換しながら樹名板を作成していけたらと考えている。公園内のカラスザンショトゲが鋭く、木の幹が人に当たらないようにする。

(山田委員) 樹名板の素材はアクリルではなく、自然の素材を使った素朴なものが武蔵台公園には合う。樹名板をつけることで、公園を訪れる人々に樹名を覚えてもらい、樹木に親しみを持ってもらいたい。

#### 2 令和6年度年間活動計画(案)について

(事務局) 別紙「令和6年度年間活動計画(案)」に基づき説明。

協議事項及として、

- ① 調査日について、8月第2水曜日がお盆の週のため1週目水曜日を調査日としている。
- ② 例年6月に実施していた環境まつりは、イベント統合の関係で11月中旬に農業まつりと合同で実施予定。ケヤキ並木で開催予定のため、スペースが限られており、テントの大きさが小さくなる可能性や、巣箱づくりのスペースがどのくらいかわからないこと、雨天決行の場合もあることから、次年度の内容を検討する必要あり。

- ③ 春のウォーキングイベントは数年多摩川のレンリソウを観察コースであったが、関戸橋工事により保護区については外してもらっているため、レンリソウを見ることは可能。次年度からはこれまで解説してくださっていた元自然環境調査員の方に解説をお願いすることができないため、他の委員で解説をすることになる。
- ④ 学校支援については、日時、参加人数によるので、学校より依頼がきたら、その都度委員の皆様へ依頼を受けるかどうか検討していただく予定。その他、見ていただき、ある程度決定したうえで、次の3月の定例会で計画を決定し、4月より令和6年度事業をすすめていく。①②③については、検討をお願いします。

(山田委員) 8月の調査は、計画では7日にしておいて、実施が難しい場合は班ごとに日を決めて行うことで決定したい。年間計画で他に何かあるか。

(上野委員) リース作りの会場は未定となっているが、今年度使用した片町文化センターはよかったが6年度はきまっているか。

(佐川委員) 今年度は中央文化センターの予約がとれなかったため片町文化センターになった。中央文化センターは府中公園が隣接していてリース作りの前に公園を散策ができたが、片町文化センターの近くにはそのような公園がないため、散策ができない。

(山田委員) 府中公園での散策もよいが、今年度のように、やることをリース作りにだけ絞って、じっくり時間をかけて作ってもらうのもよい。これも今後の検討事項として考えていこう。

(事務局) 来年度の計画は計画案のとおりの実施でよろしいか。開催月もこちらでよいか。みなさんのやりたいことをもっと自由にやっていただいてもかまわない。

(山田委員) 意見がないようなので、この計画で進めることとする。

(事務局) では、令和6年度は原則として計画案のとおりすすめさせていただくが、よろしいか。

(山田委員) はい。では、次の議題の武蔵台小学校の学習支援について、事務局より説明をお願いしたい。

(事務局) 武蔵台小学校の学習支援は、例年この時期に、武蔵台小学校の5年生の学習支援として看板付けを実施。今年度も依頼あり。内容は別紙、資料のとおり委員が参加できる人数や内容等により、依頼を受けるかどうか判断することになる。今回新規で小学校3年生の学習支援の依頼あり。先日、武蔵台小学校にて山田委員と、石川委員、鈴木委員で事前打ち合わせを実施。山田委員から説明後、皆様で受諾について検討をお願いします。

(山田委員) 学校より、5年生は例年と同じ内容。3年生は武蔵台小学校校舎裏の樹木についての学習支援を希望されており、詳細については学校の希望に沿って行うことになる。  
学習支援を行うことで、生徒達に自分の生まれ育った場所にこういう自然があるという意識付けになるし、自然を大切にしようという意識を持ってもらうこ

とができる。自分としてはこの依頼を受けたいが、いかがなものか。

- (事務局) あとはやはり人がいないと、支援できないので、依頼を受けるのは委員の方のスケジュール次第である。学校もこの時期になって、依頼があったという事もあるので、すでに皆さんのご予定があり支援する人数がいなければ受け入れできなくても仕方がない。
- (多田委員) 3年生の方の日付は決まっているのか。5年生と日付が重なっているが。
- (事務局) 学校としては5年生終了後に3年生を続けて支援してもらえれば、1日でおわるのでご負担にならないのではという話だが、別日も可能とのこと。昨年度の支援は看板回収は10名、看板設置は11名の委員で対応している。現在の日程で4人の参加ということだが、4人で看板設置は難しいと考える。学校の候補日は水曜日ばかりだが、日程を変えることで参加はできるか。
- (鈴木委員) 第一候補は水曜日となっているが、学校からの候補日は他もあったはず。学校から事務局にカレンダーで候補日を渡していて、水曜日以外にもあったはず。
- (山田委員) 3年生は1クラスで34人なので、解説者は2人いれば十分。
- (橋本委員) 学校は、3年生に樹木についての解説をしてほしいと言っているのだから、植物班が行えばいいのではないか。
- (森田委員) 3年生は樹木についての解説になっているが、植物班の中で樹木について詳しく解説ができる人はいるのか。
- (山田委員) あの場所の樹木については解説できる。
- (森田委員) 植物班は現在植物について勉強中で、今回の3年生の学習支援依頼を受けることは難しく、日程を先に決めても意味がない。5年生の看板の設置支援は6班か5班に分かれて行い、児童はほとんど自分たちで作業ができるので引率する委員は各班2人ぐらいいれば大丈夫。
- (佐川委員) 学校の側は学習支援の内容をどのくらい要求しているのか。
- (山田委員) 学校は具体的な内容は言っていないが私は生徒に木の名前を教えるだけでなく、植物の特徴や持つ役割について話してあげたい。事前に資料を作っておけば可能。
- (森田委員) 冬だったら木のトメを取った後の跡ができるので、そのあたりの面白さを伝えてもよい。
- (橋本委員) 学校の先生には3年生に対してこのようなことを教えてほしいという考えがあるはず。学年でそれぞれのレベルに合わせた話をしてあげた方がいいので、こちらでいろいろ検討する前に、まずは先生に希望を聞いて検討したらどうだろうか。
- (山田委員) それが一番望ましい。

- (鈴木委員) 私は学校との打ち合わせに参加したが、先生が依頼された内容は、学校敷地内にある里山広場という広場の樹木の名前を生徒たちに教えてもらい、広場にはどんな樹木があって、同じ樹木が裏山（武蔵台公園）にあればそれを同定してほしいということだった。
- (山田委員) その里山広場を作ったのは6，7年前。木の種類は全部で6種類か7種類。
- (鈴木委員) 樹木の名前をまず知ったうえで今後の活動としては、樹木のネームプレート作り、樹木の管理等、いわゆる里山活動につなげていきたいような内容だった。ビオトープ環境としていきたいとも話していた。
- (山田委員) 樹木の種類がわからなければ事前に現地を見て、説明できるようにすればいい。解説者は2人いれば充分。内容については再度学校と調整が必要。
- (森田委員) この場所は学校の敷地内にあるのか。
- (山田委員) 敷地内にある。
- (森田委員) 私はその場所（里山広場）は裏山（武蔵台公園）のことを言っているだと勘違いをしていた。それであれば解説は可能。
- (事務局) 学校から提示された候補日の確認ができないので、確認後お知らせする。
- (佐川委員) 5年生と3年生を同じ日に設定して、まとめて1回で行うことも可能かもしれない。
- (山田委員) 同日に行うことは大変かもしれないが。
- (事務局) 5年生の方は再度、日程を確認する必要がある。
- (森田委員) 里山広場の樹木は10本程度でよいか。
- (山田委員) その程度である。
- (森田委員) 事前調査を行い、植物班だけでも学習支援は可能。
- (山田委員) 学校に今一度、3年生の学習支援の日程と内容についても確認を取る。
- (事務局) 野鳥班は、水曜日は都合がつかないか。
- (橋本委員) 野鳥クラブの活動あり。
- (事務局) 水曜日以外は大丈夫か。
- (橋本委員) 可能。
- (上野・鈴木委員) 水曜日は都合が悪い。
- (山田委員) 今一度学校に詳細を確認する。日程の変更が生じる場合は新たに皆さんに都

合を伺うので、可能な方は参加をお願いしたい。

## 報 告

### 1 秋のウォーキングツアーについて

(事務局) 詳細は配布資料“自然観察ウォーキングツアー「キャンパスの緑を巡る道」実施報告”のとおり。事前申込制としたが、申込不要と思われていた方がお二人当日いらした。参加申込者が定員に満たなかったため、当日参加受入れをした。アンケート結果は配布資料“自然観察ウォーキングツアー「キャンパスの緑を巡る道」アンケート集計結果”のとおり。集計結果からも参加者すべての方が、距離、時間共に丁度いいという回答であった。

### 2 緑化講習会について

(事務局) 詳細は配布資料“自然観察ウォーキングツアー「キャンパスの緑を巡る道」実施報告”のとおり。アンケート結果は配布資料“「緑化講習会」アンケート集計結果”のとおり。今回、行程に散策はなかったが、その時間をリース作りにあてることができ、じっくりと作業に取り組んでいただけた。最後は全体で作品を発表する事もでき、参加者にとっても楽しんでいただけた。終了後に委員、事務局で簡単な反省会を行い、来年度に向けた話をする事が出来て良かった。

(山田委員) 今回はリース作りにじっくりと時間を使うことができ、参加者の方々による喜んでいただけてよかった。来年の緑化講習会に向けて、材料となる木の実は日頃から拾っておくなど、事前に集めておきたい

### 3 その他

- (事務局)
- ・ 次回の会議は、令和6年3月21日木曜日午後6時から、場所は市役所本庁舎A201会議室予定。
  - ・ 「環境保全活動センターだより」の掲載記事で、今年度、実施した令和6年度のウォーキングツアー（春・秋）について報告をする予定。

**次回の会議予定** 日 時 令和6年3月21日（木） 午後6時～  
場 所 市役所本庁舎A201会議室